

何度このステージに立ったのだろう
 満足のいく演奏ができた時もあれば
 悔しい思いをした時もあった
 誰もが経験できるわけじゃない
 熱気と共に湧き上がるこの感情
 子どもも大人も笑顔で体を揺らし
 キラキラと輝く客席
 このステージ
 このメンバーとの時間もあとわずか
 感謝の気持ちを忘れずに
 夢へと続く新しいステージへ進もう



今年、夢パークは20周年

【川崎市子どもの権利に関する条例】は2001(平成13)年に全国ではじめてつくられました。子ども一人ひとりが人間として大切にされ、守られながら自分らしく生きられるように作られた、市と市民との「約束」です。この条約をもとに、子どもの居場所・活動の拠点となるように作られた『子ども夢パーク』。ここは、子どもがだれでも自由に遊んだり、やりたいことにチャレンジできる場所です。



- ★ 人間として大切な子どもの権利 ★
- 1、安心して生きる権利
 - 2、ありのままの自分での権利
 - 3、自分を守り、守られる権利
 - 4、自分を豊かにし、かづけられる権利
 - 5、自分で決める権利
 - 6、参加する権利
 - 7、個別の必要に応じて支援を受ける権利

■ KUJIROCK ■



前回のKUJIROCKから間が開いてしまいましたが、2月4日(日)に今年度3回目のKUJIROCKを開催します。

高校生も忙しい中、「サタデーナイトスタジオ」に参加し、より良いLIVEにしていこうと話しています。

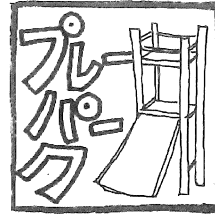
今年度のスタジオ利用者は高校2年生が多かったのですが、最近は1年生の利用も増えてきて、スタッフとしてもとても嬉しいです！

4月から新学期が始まります。更に多くの方のスタジオ利用をお待ちしています！

そして、一緒にKUJIROCKを盛り上げていきましょう！
(ス・ちゃんぽん)



■ 横丁税の使い道 ■



11月5日「こどもゆめ横丁」が終わりましたが、その後2回の横丁会議を行いました。(実は横丁は続いているのです！)内容は「横丁税をどう使うか」です！

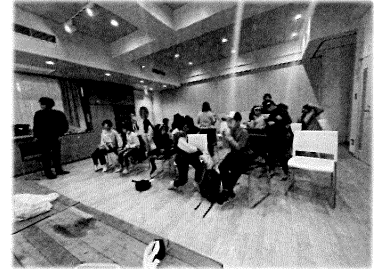
1回目の会議で、①ごろりに新しい本を買うこと、②アスレチックを建てること、が決まりました。肝心の『どんな本を買うか』『どんなアスレチックを建てるか』は、夢パークに来る人たちからアンケートを取ることになり1か月の間、夢パークの入り口付近で集めました。

2回目の会議では、アンケートの結果を見ながら買う本の優先順位とアスレチックの中身を決定！アスレチックは、その日の会議に来たメンバーで少し決めました。

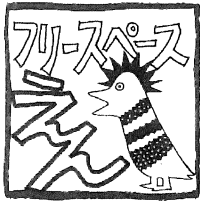
これから、ごろりに新しい本が来たり、アスレチックが増えていくよ。

えうご期待！

(ス・ヒロト)



■ 子どもの権利の日事業 ■

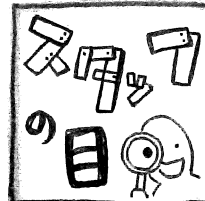
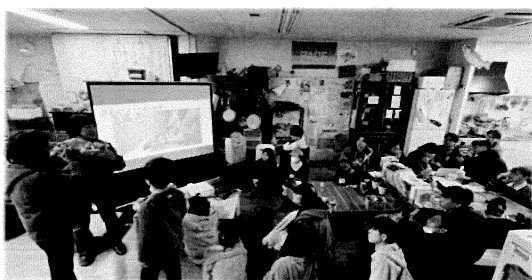


12月1日(金) かわさき子どもの権利の日事業として、助産師の野口としのさんをお招きし“みんなと考えよう いのちと性のこと”という講座を実施しました！「性教育は人権教育」だと言われ、生殖に関わる身体の話だけではなく、包括的に性に関して学んでいこうという流れが大きくなってきていること最近。いろいろな年齢の人たちが混ざり合うえんの中で何をどうやろうか考え、いのちがどうやって生まれてくるのかを中心にお話をさせていただきました。

自分自身のいのちが持っている強い力、その力を支え、育てていくことに関わった人が必ずいたということなどなど。話を聞いて、子どもの権利条例の土台にある、「わたしたちはそれぞれがかけがえない価値と尊厳を持った個人である」ということを

感じる機会になりました。

(ス・はるひ)



スタッフは日々、子どもたちと関わる中で一人一人の変化を見逃さないようにしています。今回はそんな子どものちょっとした変化をご紹介します。

いつも元気MAXで常にフルパワーな小学生の男の子。そんな彼と2人きりでたき火をする機会があり、普段しないような会話に…。

「ひどい言葉を言うてくる人はいる、バカだの变だの言われても無視して自分らしくいることを常に考えてる」急に真面目なトーンで言ってきたので僕はびっくり。好奇心から、こんな質問をしてみました。「“自分らしくいる”ってどういうことだと思う？」するとこんなことを言ってきたのです。「自分がやりたいと思ったことをすることだよ、悪いこと以外でね」

目から鱗が落ちるとはこのことかと思いました。実は子どものほうが本質を理解しているし、学ぶことが本当にたくさんあると感じる瞬間でした。子どもって本当に素敵ですね。

(ス・りゅうちゃん)



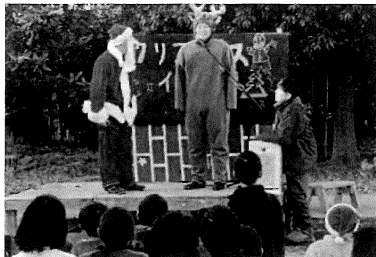
★ 「まさジィ&西やん座談会」 ★

12月17日(日)にかわさき子どもの権利の日事業の一環として、“子どもの権利に関する条例”の周知広報を目的とした座談会を開催しました！講師には山田雅太氏(かわさき子どもの権利フォーラム前代表/認定NPO法人教育活動総合サポートセンター理事長)と西野博之氏(川崎市子ども夢パーク前所長/認定NPO法人フリースペースたまりば理事長)のお二人にいただきました。大人から子どもまで幅広い年齢層のご参加があり、子どもの権利について一緒に考えました。参加者からはとても分かりやすかったとお声もいただきました。



今後も様々な活動を通して、皆さんと子どもの権利について考えていきたいです。(ス・りゅうちゃん)

★ クリスマスイベント ★



12月22日(金)にクリスマスイベントを開催しました。

午前中はクリスマス工作、迷路でスタンプラリー、大型絵本、腹話術と盛りだくさんの内容。たくさんの乳幼児親子が参加してくれました。

午後からは、ベテランサンタと新人サンタが夢パに遊びに来てくれました！おちょこちょいな新人サンタが落とした文字をみんなで大搜索。見つけた文字を繋ぎ合わせて、空飛ぶ魔法の言葉「ラッキークッキーケンタッキー」を見つけ出しました。最後にみんなで魔法の言葉を唱えると新人サンタは空へ飛び立っていきましたよ。

今回のクリスマスイベントの目玉はスタッフ手作りの迷路！入ってみましたか？楽しそうに迷路に入る子ども達の姿を見て、またいつか大きな迷路を作るぞ〜とスタッフはひそかに企んでいます。(ス・こっちゃん)

★ 出張夢パーク ★

昨年の11月に高津区主催の子どもフェスタ・12月はかわさき子どもの権利の日イベントとして、高津市民館にて出張夢パークを実施しました。夢パークの遊びは外遊びが多いですが、今回の出張夢パークでは、室内遊びで盛り上がりました！会場では、パイプ椅子を使って即席の迷路を作ったり、マグネットを貼り付けた積み木をボードへくっつけどんぐりを転がしたりと、様々な遊びを親子さんと一緒に広げることができました。普段、夢パークへ足を運びづらい親子さんに向けて今回の遊びを通し、夢パークを知ってもらう場にもなりました。今後も初めて夢パークへ来所される親子さんが楽しめるような場づくりをしていきたいと思っております。(ス・ペコ)



新しい年があげました！今年もよろしくお祈りします！

12月3日(日)は「所長講演」を行い、ご参加の皆さんと子どもの頃の遊びを振り返りながら、今の子ども達の遊びについて意見交換を行いました。

1月7日(日)の新春イベントでは、餅つきや豚汁を担当。餅つき道具を洗ったり、豚汁の材料の買物などで、前日からもたくさんの人に関わっていただきました。子どもたちも夢パークの畑の大根を抜いてくれました！イベント当日は町内会の方々、夢パークボランティア、日頃スタジオ利用している高校生など、たくさんの方が手伝って下さいました！本当にありがとうございます。当日はいい天気にも恵まれ、多くの方々が登場して、餅つきや豚汁、どんど焼きに書き初めを楽しみました。(支・村松)



大人でも子どもでも、夢パークを利用している人なら誰でも意見を言ったり、話し合うことができる「つくりつづける会」は、みんなで自由に意見を出し合い、一緒に考えながら夢パークをつくっていく大切な会です。

先月までの話し合いの中で、乗り捨てられて置き場まで戻ってこない貸出し自転車用の駐輪場を夢パーク内にいくつか作ってみることが決まりました。関心のある人や来所した人も一緒に作れるよう、3月までの日程を決め1月14日に第1回の作業をしました！みんなで長さを測って木材を切り、電動ドライバー(インパクト)でガガガガガ！「バス停の停留所も作っちゃう？」とワイワイ言いながら作業しました。



「みんなでやるよー夢パ駐輪ステーションづくり」今後は2月11日(日)、3月10日(日)です(^-^)/ (支・倉田)

■つくりつづける会
(毎月第3土曜日午後2時~)
※詳しくは、夢パーク事務所にお問い合わせください。

市民とともに歩む夢パーク

20年を振り返る



ここを工夫したら
夢パは
きっともっと
使いやすくなる

夢パで大勢の人と
こんなことしてみたい

夢パにあれがあったら
もっと楽しいな～

あなたのそんな思いを伝える場、そして

他の市民、スタッフ、もちろん！子どもたちとともに
つくり、歩む場が、夢パにはあります。

それが『つくりつづける会』（第3土曜日 14:00～）
支援委員会が事務局となって開催しています。

P2で最近の活動
などを掲載して
います。



つうしん 2017年4・5月より

はじめは…

つくりつづける会は、オープン当初から夢パークについて意見交換をする場として開催しています。具体的には、来場者のみなさんからご意見をいただくことや、逆にみなさんと一緒にどのようなことができるかを考える場です。また、来場者同士の交流の場にもなっています。おとなから子どもまで誰でも参加でき、毎月「こんな道具が欲しい」「夢パークでこんなことできないの？」「こんなことがあって困ったんだけど」「夢パークでこんな企画があるから〇〇集めています！」など様々な意見交換を行っています。

こんな思いでやっています。

夢パークは子どもの「やってみよう！」を実現する場です。そのためにはスタッフだけではなく、いろいろなおとなが自分の得意なことを持ち寄って子どもに関わり、見守ることが大事ではないでしょうか。それにより多様な子どもたちの感性が生まれ、「やってみよう！」が無尽蔵に広がっていきます。

おはなしおはなしパーク



第2火曜 11:00～
中川さん・川野さん

第3木曜 11:00～
おはなしブックカフェさくら
ボランティアさんによる読み
聞かせ。いつもやさしい時間
が広がっています。保護者の
方も一緒にのんびりと…

～読み聞かせ～

ゆるりであそぼう

話そう会



第4水曜 10:30～

地域で育児に関わるボラン
ティアさんが、手遊び・読み聞
かせ等の他、毎月テーマを決
めて育児についてのお話して
くれます。

～乳幼児親子タイム～

親子でもっとあそぼう会



第2水曜 10:30～

支援委員会が中心となって、他の
親子や他の大人が一緒だからこそ
の、季節に応じた外あそび！

たき火で染物やすいとんづくり、
落ち葉プール、畑作業、
プレーパークデビュー、
水遊び、シャボン玉など

金曜あそぼう会



第1・3金曜 10:30～

外あそび初心者さん、よちよ
ち歩きの乳幼児親子さんもぜ
ひどうぞ！先輩ママさんもス
タッフを手伝って、楽しい場
づくりができています。

～そとあそび～

着替えや替えの靴がるといいかも！

畑 不定期



夢パの畑や花壇のお手入れ
芋ほりなどの収穫は、夢パ内
に日時を掲示します。乳幼児
親子さんも参加できます！

ベーゴマ 不定期



ときどき来てくれるマリオさ
んとツメさん。教えてもら
うと誰でもベーゴマが回せる！

木工



不定期

事務所後方の出入口近くに、
どっしりとしたベンチやテー
ブル・道具や機械に囲まれた
魅力的な一画。スタッフも相
談したり、手伝っていただ
い…なかなか見られない道
具を使っていたり、かわいい
物が作りだされたり。

～木工ボランティア～

夢パークはオープン以来、たくさん子どもや市民の声に耳を傾けてきました。関わってくれるおとなの中には、毎日のように来てくれる人。イベントになると必ず顔を出してくれる人。自分の得意なことを生かして力を発揮してくれる人。特別なことは出来ないけど素朴に気を配ってくれる人。自分の「楽しい」をベースに多くのおとなに支えられた20年でした。

20周年を迎えた今年は、夢パーク企画の20周年記念イベントだけでなく、たくさんのミニイベントや活動を市民企画でもとに行なってきました。所長になってまだ3年ですが、そんな中で感じることは、やっぱり「子どもの遊び場・居場所」を大事に思うおとながもっともっと増えて欲しいということ。

これからの10年そして20年も、子どもの「やってみよう」を市民の皆さまとともに支え続け、ともに歩んで夢パークをつくり続けていきたいです。

(ス・だいすけ)

一緒に作る 夢パの 20周年

初夢! 新春! イベント

1月7日(日)

どんど焼きでは町内会のみなさんがご持参されたお正月のお飾りを焚き上げました。

もちつきでは、もちをつく他にも、支援委員会のみなさんが臼・杵、もち米など事前に準備され、当日は町内会のみなさんも加わり、米を蒸したり、もちをまるめたりと、多くの方のご協力がありました。



3人アンデス

1月24日(水)



たまりばOBのけんちゃんが、3人アンデスとして夢パークにかえてきた! 熱いフォルクローレの演奏に、子どもも大人も思わず飛んだり跳ねたり! ステージと観客が一体になって、

大盛り上がりで最高に楽しい1日となりました。

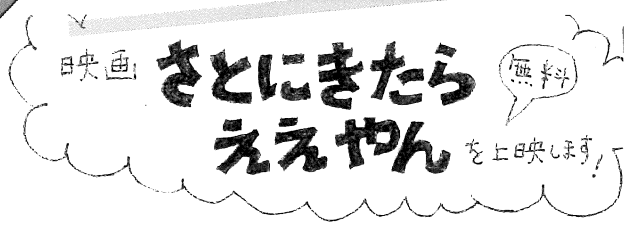


かわさき子どもの権利の日 民企画事業

11月30日(木)

ちいくれん(地域で子育てを考えよう連絡会)が主催。夢パークも20周年の関連事業として共催しました。

当日は夢パーク2Fの『ごろり』を会場に多くの親子が参加し、たのしくあたたかい時間となりました。



大阪市西成区釜ヶ崎 日雇い労働者らが集う国内最大規模街。「あいりん地区」とも呼ばれるこの地で、地域の児童館として学校帰りに遊びに来る子や一時的に宿泊する子、様々な事情から親元を離れている子だけでなく、子どもの親たちも休息できる場として、それぞれの家庭の事情に寄り添いながら、貴重な地域の集い場として在り続けてきた「こどもの里」通称"さと"取材したドキュメンタリー

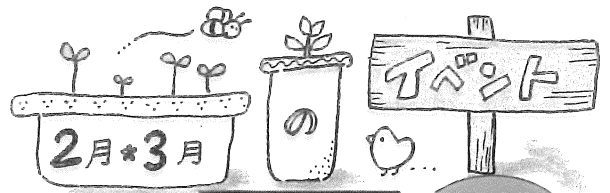
2月12日(月) 午後2時~「ごろり」にて
★上映後トークあり!
・重江良樹監督
・荘保共子さん(「こどもの里」館長)
・西やん&大ちゃん
＜チーム上映会+夢パ共催＞



「チーム上映会」は、いろいろな人たちと、垣根を超えて、一緒に繋がりを感じ合える「じかん」を夢パークで実現したい! という思いで立ち上げた有志の集まりです。

★ やってきました KUJIROCK 2/4(日) 開催

今年度ラストライブ!!一緒に歌って踊って暖まろう。
今回はどんなバンドが出演するのか、乞うご期待!



夢パのイベントは

- ・申込不要
- ・外遊びは要着替え!



日	月	火	水	木	金	土
貸し出し自転車置き場を作ろうデー 2/11、3/10(日) 10:00~ おとな大人仕事!お願いします				1 つくりつづける会 企画	2	3
4 KujiRock	5	6	7	8	9	10
11 読書記念の日	12 運営休日	13	14	15	16	17
18	19	20 点検日 休み	21	22	23 天皇誕生日	24
25	26	27 17時閉所	28	29	SNS (サタデーナイトスタジオ) スタジオ利用の 中高生交流会	

火と工具の日
たき火・工具が使えます。≪水土日9:30~≫
★ たき火の団体利用(10:00~14:00)は予約、事前打合せが必要です。

メンテナンスの日 ≪第4月曜日≫
壊れた自転車の解体して部品に分けたり曲がった釘を直したり。当日のメニューはスタッフへ

キレイにし隊
晴れた水曜日に夢パーク周辺のごみ拾い

畑作業
入口近くの畑で季節に応じて苗植えや収穫≪不定期≫
★ 夢パーク内の掲示やスタッフへお問合せください

おはなし^{x2}パーク **乳幼児**
絵本の読み聞かせ≪時間:11:00~場所:ゆりり≫
毎月第2火曜日・中川さん川野さん
毎月第3木曜日・おはなしブックカフェさくら

親子でもっとあそぼう会 **乳幼児**
プレーパークで一緒に遊ぼう!汚れてもいい格好で。
≪第2水曜、10:30~プレーパーク≫
内容:2月14日(水)『かまどで焼き焼き』
3月13日(水)『お花の苗植え』

金曜あそぼう会 **乳幼児**
外あそび初心者、よちよち歩きからの外遊び
≪第1・3金曜、10:30~プレーパーク≫

ゆりりであそぼう、話そう会 **乳幼児**
室内遊び、読み聞かせ/子育てのお悩み相談
≪第4水曜、10:30~11:30 場所:ゆりり≫
内容:2月28日(水)『生活リズムと睡眠』
3月27日(水)『おもちゃ選び、向き癖』

おさがりバザール
我が子には小さくなった『子ども服』と『靴』の譲りあい(無料)。季節に合わせてお持ち寄りください。
≪5・7・9・11・1・3月、中~下旬の1週間 9:30~18:00 場所:受付窓口前≫
★洗濯して畳んで出してください。
穴が開いたりすり減っているものは出せません。
★おさがりのお持込みは、おさがりバザール期間中に!

つくりつづける会(利用者懇談会)
夢パークを利用する団体や個人、支援委員会、夢パーク・えんスタッフたちで近況報告や情報交換。夢パークについて関心のある方、どなたでも気軽に参加できます。ぜひ、のそいでみて下さい。
≪主に第3土曜 14:00~ 場所:創作スペースなど≫

スタジオ講習
スタジオを利用したい人は必須!
≪第2・4土曜 14:30~≫
★申込み:7日前から窓口で、本人のみ

いつでもベーゴマ!
初めての子も得意な子も一緒にベーゴマをまわそう!
やってみたくなったら、ベー床だして!ってスタッフに声をかけてね。ベーゴマの貸し出しあり。購入可。



日	月	火	水	木	金	土
いつか楽しい 支援委員会では、3/23 午前に 大掃除イベントを企画中 詳細は館内掲示で					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19 点検日 休み	20 春分の日	21	22	23 大掃除
24	25	26	27	28	29	30

★イベントは都合により中止または変更となることがあります。

開所時間:午前9時~午後9時

★入場無料★

●駐車場はありません(障がい者用駐車場についてはおたすねください)